

います。実に超私の奉仕であったと思います。

安藤ガバナーから藤田説量さん、吉井さん、小林英雄さんに地区大会の役目の委嘱状が来ましたのでお渡し致します。

R Y L A (8月22日～23日、国立赤城青年の家にて開催)に参加したアクトの会員3人に研修証が来ておりますのでお渡しします。

幹事報告: 内山(辰)幹事

- 十日町ロータリーより 現況報告書
- 十日町北ロータリークラブより 現況報告書
- ㈱テレサーブより 「サンキューコール」特別キャンペーンのご案内
- ロータリー文庫運営委員会より 文庫資料寄贈のお願い
- ガバナー事務所より 1987～1988地区年次大会役員委嘱状
(藤田説量君、吉井俊介君、小林英雄君)
- 国際ロータリー日本支局より クラブ会報編集者への情報
- 日本教販㈱より 暮らしの中の故事名言特選集小倉百人一首のご案内

ニコニコBOX ￥19,000



- 小林(敬)君 子供が夏期交換学生の日程を終えて8月27日帰って来ました。大変喜んでアメリカの話をしてくれました。親として、この上ない喜びです。ありがとうございました。感謝をこめて……。
- 小林(英)君 今日配られた№14が藤田ガバナーの最後の月信です。これで1年半に及んだ私の任務の98%が終わりました。渋谷健一さん、高橋清見さん、高井夫人などご協力賜った皆様に厚くお礼申し上げます。
- 野村君 ホームクラブ出席久しぶりで御座います。
- 渡辺(宏)君 久しぶりのホームクラブ出席です。
- 藤田(紘)君 近所の渡辺(喜)君の卓話によせて。
- 渡辺(喜)君 本日、卓話の機会をいただきありがとうございました。皆様に御理解いただける話しが出来るかどうか心配です。大切な機会を設けていただいた御礼に。
- 伊藤君 家内が40日治療を終えて退院、独身生活が楽しかったような残念のような。
- 中川君 夏休みでゴルフを猛暑の中、プロ並みに3日間やり、身体を鍛えてきました。

夏期交換学生に派遣した小林吾郎君(小林敬典会員のご子息)のお礼の挨拶



このたび、みなさんの御好意により夏期交換留学生として、1カ月間アメリカに行って参りました。

アメリカに行く前に、アメリカでは、どこかへ行きたいとか何か欲しいなど、自分から言わないと何もしてくれないと注意を受けましたが、そんなことは全然なく、かえって予定のない日は1日もないというほど毎日忙しい日が続きました。

一度、寿司をつくってやった時がありましたが、その時は家の人たちに本当に喜ばれました(マグロとりのり巻をつくりました)。

二番目に行った家は海に近いせいか、夜はいつも寒いほどだったので、一度、かぜをひきました。その時は家族の人に、より一層親切にしてもらったわけですが、まる一日つぶれてしまったのでおしい気がします。

今回の留学生は本当にいろいろな経験を自分に与えてくれました。こういう機会を与えてくれた、ロータリークラブのみなさんと父に心からお礼を言いたいと思います。ありがとうございました。

卓話: 「私の半生と倫理」

渡辺喜彦会員

本年入会をさせていただいた新入会員の渡辺です。今度入会させていただいた際の自己紹介の時には、極めて簡単に私の事を申し述べましたが、本日は卓話の時間を頂きましたので、今迄私の体験した事や、それに基づく考え方と、今、実践させていただいている事などを少しお話しをさせていただきたいと思っております。

私は、昭和19年10月18日隣の町、加茂市で生まれました。父は、軍隊に従軍中で仙台の師団へ行って居り、残った祖父母と母で家業の少運搬業を守って居りました。

少運搬業とは、皆様も御存知とは思いますが、いわゆる馬車輸送の商売をいいます。やがて、戦争が終わり父が帰ってまいりまして、家業に入った訳ではありますが、いろいろ事情があり、S. 24. 5. 14に三条市の今の自宅の所(東三条)へ、両親と妹1人をつれて、親子4人で移り、三条で改めて運送業を始めました。これが、今の丸徳運送の前身であります。

以来、一生懸命、父は仕事に取り組み、御陰様で高度成長に支えられ、家業は順調に推移致しました。そして、S. 29. 8. 30に株式会社にし、御当局から営業免許を



頂く事ができました。

そんな父の仕事の幼い頃から見育て育った私は、小学生の頃から“大きくなったら父の後を継いで、丸惣運送に入社し立派な経営者になりたい”と念願してまいりました。

ところが、私の中学時代に、ようやく事業も一息ついたと思った頃、事業から次第に離れ公の仕事（具体的に多かったのは、交通安全協会の仕事が大半でした）で、毎日毎日出かけて家を留守がちな日が続き、夫婦の仲もいろいろ問題が生じてまいりました。

そんな中で、私自身も成育ざかりで多感な頃でもあり、精神的にまいったもので、何回「こんな家を出よう」と思ったかわかりませんでした。しかし、母の苦しみ、妹達の事を考えると自分勝手は許されません。苦しい自分との戦いでした。

やがて、中学～高校と苦しい中、家業と勉強とを両立させながら、卒業させていただきました。その陰には、近所の人達（特に会員の藤田（紘）さん一家）や、中学・高校の多くの先生方そして多くの友人、御得意様の方々の暖かい御協力があつたからこそであることを忘れられません。

高校卒業後、車の事を詳しく学ぶため新潟の職業訓練所へ入学、1年間で無事卒業、その後車の修理を技術的にもっと深く知識を得る為、車両販売ディーラーである、新潟プリンス自動車販売（株）（今の日産プリンス）へ入社させて頂き昼間働かせて頂きました。その年すぐに国家資格を取得し、夜は昼間働いたお金で大学へ通い、計数に強くなる為経理・経営の一端を学ばさせて頂きました。そして無事卒業後、丸惣運送（株）へ入社させて頂きましたのがS. 41年の春であります。

以来無我夢中で、頑張っただけでまいりました。S. 43年に結婚、S. 47迄現場と内部管理を兼ねて仕事をさせてもらいS. 47年、28才の時、父と共同代表者となり、会社の経理資金関係及び労務関係、車両事故処理迄全て、私の方でやらせて頂く事となり父よりバトンタッチをしてもらいました。

以来、一生懸命やって来たのですが、どうしても経営にあと一歩というところで、しっかりした地盤が作れず、苦しみました。

そんな、ところへ大学の友人よりすばらしい人を紹介して頂きました。その方が、実は倫理を基本にした経営指導をされておられまして、薄衣佐吉という公認会計士の先生でありました。

私は全てを捨てて、原点より取り組む覚悟で御指導を御願し、S. 50年4月より全社挙げて全力で勉強に取り組みさせて頂きました。

今日、御陰様で事業も、家庭生活も倫理を取り入れているせいか、会社も家庭も良き人々に恵まれ、気持ちの良い生活や仕事が出来、本当にありがたいと感謝している毎日

です。人の生活の筋道・事業経営の筋道が倫理です。人間は、甘いものに弱いものです。つい、気を許すとすぐ脇道にそれがちです。曲がらないように、誤った行動をしないように、これからも大いに人に学び、倫理を学んで行くつもりです。我がままな父ではありますが、父のお陰で多くを学ばせて頂きました。親父ありがとう！！

これからも父に喜んでもらう為、一生懸命に何事にも取り組んで行きます。

貴重なる体験で得た私の実践を、しっかりと自分のものとしてゆく為、これからも倫理を大切にしたいと思えます。以上お話しした中から関連するものを毎朝倫理で朝5時よりの「朝の集い」で勉強させてもらっている「万人幸福の栞」の中から1部御紹介し、私の卓話を終わらせて頂きます。

万人幸福の栞 第13条 「本を忘れず、末を乱さず」…………… 反始慎終より

枝葉のそこには気をつけるが、何事につけても本を忘れがちである。初めは注意深くしっかりするが、終わりはどうにでもなれ、やぶれかぶれだ。これは、世間にありがちのことである。（中略）

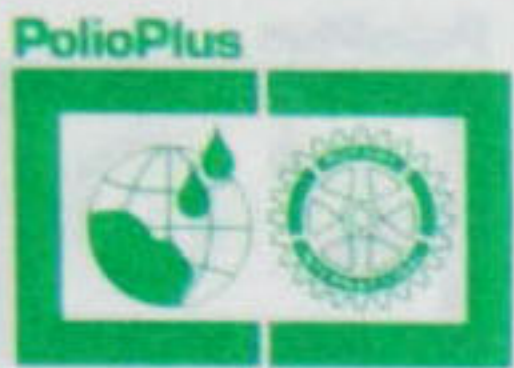
世の中のことは、すぎたらもうそれでよいというものではない。苦しんで入学試験を受け、登校の許された喜びの日を忘れ、勉強しようと学問に志したことを忘れるから怠ける、あやまちがおこる。

終始一貫ということは、成功の秘訣であるが、これが出来ないのは皆、本を忘れるからである。世に「恩を忘るな」ということがやなましく言われるのは、本を忘れるなという意味である。

食物も、衣服も、1本のマッチも、我が力でできたのではない。大衆の重畳推積幾百千乗（つみかさなつたいくひゃくせんじょう）の恩の中に生きてるのが私である。このことを思うと、世のために尽くさずにはおられぬ、人のために働かずにはおられない。そうした中で最も大切な我が命の根元（もと）は両親である。この事に思い至れば、親を尊敬し大切に、日夜考養をつくすのは、親が偉いからではない。世の中にたった一人の私の親であるからである。私の命の根元（もと）であり、むしろ私自身の命である親だからである。（中略）

ほんとうに、父を敬し母を愛する純情の子でなければ、世に残るような大業をなし遂げることはできない。いや世の常のことでも大切せぬような子は、何一つ満足には出来ない。（中略）

小さい事に末を乱す人は、大切な事に終わりを全うしない。昔の人は、死を重んじ、りっぱな死に方をしたいと念じた。正しく生きた人でないと美しい死に方は出来ぬ。見事な死にようをした人は、見事な一生を貫いた人である。



行事予定

- 9 / 20 (日) IGF (東部)
於 胎内パークホテル
- 9 / 26 (土) ~ 9 / 27 (日) ローターアクト地区年次大会
於 高崎市総合文化センター
- 10 / 24 (土) ~ 10 / 25 (日) 第 256 地区年次大会
於 群馬音楽センター (高崎市)

次 週 例 会 9月9日 卓話 三条税務署 小鞠昭彦殿

次々週例会 9月16日 卓話 青少年活動月間 堀川政雄会員
